

令和４年度 事業評価書

会計区分	01	一般会計					事業主体	02100000	産業振興部 商工観光課		
大事業	D1	6つのまちづくり宣言	産業振興	款項目	06	商工費	01	商工費	01	商工総務費	
		目指す姿	活力と”豊かさ”あふれるまち！	K P I	1人当たりの市内総生産額 産業・観光振興に積極的に取り組んでいると感じる人の割合				目標値	4,100千円 50.0%	
中事業	01	主要な取り組み	変わる、はじまる、みのかもツーリズム								
小事業	01	地域産業資源活用事業		目標年度	令和6年度						

イン プ ット	事業実施の 背景にある課題	魅力がありながら知名度やPRが十分でなく埋もれている産品があり、知ってもらえない。 地域の事業者には新たな食品の開発に際し競争力を持つためのパッケージ、PRのノウハウが不足しており、コストがかけられないことが問題である。				
	事業目的	(1)対象 【特産品販売促進】近隣住民・観光客 【食品ブランド事業補助金】事業者 (2)目的 【特産品販売促進】市産品の魅力発信による誘客とシビックプライドの醸成 【食品ブランド事業補助金】事業者の商品開発支援と開発商品による市の知名度向上				
	事業概要	・市産品の知名度向上と販売促進を目的とした各出展事業の実施 ・事業者への開発支援による新たな食品ブランドの創造 ・アンテナショップ「みのかもん」運営による市産品の魅力発信（アンテナショップ開業記念フェア） ・関係自治体との協力による相互の特産品PR及び販路拡大				
	事業費（千円）	R02	R03	R04	R05	R06
	予算額	4,875	4,413	4,389	4,268	
	決算額	3,709	2,389	4,000		
	年間の事業に要する時間 （正職員/正職員以外）	150 / 100				

アウト プ ット	活動指標（単位）		R02	R03	R04	R05	R06
	市開拓販路への産品紹介件数	目標値	10	10	10		
		実績値	20	10	10		

アウト カ ム	K P I（単位）		R02	R03	R04	R05	R06
	市開拓販路での産品取扱開始件数	目標値	5	5	5		
		実績値	10	5	5		



実 績	実 績	アンテナショップ感謝祭事業（11周年）開催 食品ブランド開発補助金 1件 イベント時市関係産品取扱 10件
	効 果	パッケージやPR面をサポートし商品競争力を向上した。 アンテナショップを運営し魅力ある産品を紹介し広く美濃加茂市の商品を知ってもらうことができた。



評 価 分 析	活動指標分析 目標値の達成 ・未達成要因	事業に対する活動指標の設定が適切ではないため、R5年度からは「市内産品を広くPRするための物産展等への参加回数」へ再設定する。
	K P I 分析 目標値の達成 ・未達成要因	事業に対するKPIの設定が適切ではないため、市の玄関口である美濃太田駅前のシティホテルで市内産品をまとめて紹介している「アンテナショップ利用者数」へ再設定する。
	実績からR05年度の 事業の方向性	市外へのPRを強化のためイベント等へ積極的に参加する 事業者へ消費開発支援（ノウハウ、コスト両面）

令和４年度 事業評価書

会計区分	01	一般会計					事業主体	02100000	産業振興部 商工観光課			
大事業	D1	6つのまちづくり宣言	産業振興	款項目	06	商工費	01	商工費		04	観光費	
		目指す姿	活力と"豊かさ"あふれるまち！	K P I	1人当たりの市内総生産額 産業・観光振興に積極的に取り組んでいると感じる人の割合					目標値	4,100千円 50.0%	
中事業	01	主要な取り組み	変わる、はじまる、みのかもツーリズム									
小事業	02	市内観光推進事業		目標年度	令和6年度							

イン プ ット	事業実施の 背景にある課題	観光は市の経済的な活性化に寄与し、雇用の創出、地域イメージ向上につながる。市独自の自然環境、歴史的な名所、文化的なイベントなど、観光資源が存在するがこれらを上手く活用し、観光地としての魅力を高めていかないと観光客を呼び込むことが出来ない。				
	事業目的	(1)対象 【観光イベント】市民・観光客 【市内への誘客】観光客・事業者 【観光資材作成】観光客 (2)目的 【観光イベント】大型観光イベントの実施による誘客と非日常体験の提供 (おん祭MINOKAMO夏の陣・市民花火大会 盆踊り大会) (おん祭MINOKAMO秋の陣・太田宿中山道まつり) 【市内への誘客】地域観光消費の拡充 【観光資材作成】市内観光資源の魅力発信と誘客PR				
	事業概要	・美濃加茂市観光協会など観光関係団体への補助金交付による活動支援 ・市を代表するイベントである「おん祭MINOKAMO」の開催補助 ・観光パンフレット等の作成及び配布による観光PRの推進				
	事業費(千円)	R02	R03	R04	R05	R06
	予算額	2,998	12,886	22,208	18,176	
	決算額	2,706	2,581	22,000		
	年間の事業に要する時間 (正職員/正職員以外)	500 / 10				

アウト プ ット	活動指標(単位)		R02	R03	R04	R05	R06
	観光物販等PR活動数	目標値	3	3	5	5	5
		実績値	2	3	4		

アウト カ ム	K P I (単位)		R02	R03	R04	R05	R06
	観光入込客数	目標値	750000	1000000	1000000	1400000	1400000
		実績値	644864	1107305	1347664		



実 績	実 績	盆踊り保存会等観光団体補助金交付 5件 おん祭の運営支援 地域活性化企業人を活用し、JTB職員の受け入れを実施 CHARI-KAMOの運営 観光協会の支援
	効 果	おん祭の開催による誘客と非日常体験の提供 各種補助金の交付による団体の活動支援



評 価 分 析	活動指標分析 目標値の達成 ・未達成要因	コロナ禍の影響で予定されていたイベント・物産展が中止となり目標を達成できなかった。
	K P I 分析 目標値の達成 ・未達成要因	新型コロナウイルス感染症対策としての行動制限が解除され入込が復調してきた。特に里山公園は堅調であり60万人に迫る客数となった。
	実績からR05年度の 事業の方向性	おん祭の運営方法について課題が発生してきているため、次年度以降の運営方針の方向性検討していく。また、引き続き、イベント、物産展での産品を通した市のPRを実施する。

令和 4 年度 事業評価書

会計区分	01	一般会計					事業主体	02100000	産業振興部 商工観光課			
大事業	D1	6つのまちづくり宣言	産業振興	款項目	06	商工費	01	商工費	04	観光費		
		目指す姿	活力と”豊かさ”あふれるまち！	K P I	1人当たりの市内総生産額 産業・観光振興に積極的に取り組んでいると感じる人の割合				目標値	4,100千円 50.0%		
中事業	01	主要な取り組み	変わる、はじまる、みのかもツーリズム									
小事業	03	広域圏観光推進事業		目標年度	令和6年度							

イン プ ット	事業実施の 背景にある課題	広域圏内には異なる特産品、文化、自然環境といった様々な観光資源が存在する。観光客は広範囲の観光地を訪れたい傾向があるが、単一の地域だけでは限られた観光需要しか獲得できない。				
	事業目的	(1) 対象 【連携による広域観光推進】市及び近隣を訪れる観光客 (2) 目的 【連携による広域観光推進】広域連携のスケールメリットを活かした効果的な観光誘客				
	事業概要	・岐阜県観光連盟と連携した効果的な観光PRの実施 ・飛騨木曽川国定公園連絡協議会による河川流域自治体との連携事業 ・日本ライン水上安全協議会による河川観光環境の整備 ・ぎふロケツーリズム協議会によるロケツーリズムの促進				
	事業費(千円)	R02	R03	R04	R05	R06
	予算額 決算額	381 354	381 332	381 381	381 381	
	年間の事業に要する時間 (正職員/正職員以外)	50 / 0				

アウト プット	活動指標(単位)		R02	R03	R04	R05	R06
	共同事業参加数	目標値	1	2	2	2	2
		実績値	1	2	3		

アウト カム	K P I (単位)		R02	R03	R04	R05	R06
	観光入込客数	目標値	750000	1000000	1000000	1000000	1100000
		実績値	644864	1107305	1347664		



実
績

実 績	日本ライン水上安全協議会事業 河川清掃(12月2日) ロケツーリズム協議会 セミナー参加(1月18日) 県観光連盟関係物産展 (12月17~18日)
効 果	各市町村の観光資源を共有することで、県内外に広く売り出すことができた。



評
価
分
析

活動指標分析 目標値の達成 ・未達成要因	計画通り開催したため達成。
K P I 分析 目標値の達成 ・未達成要因	コロナ禍の行動制限が解除されたことで復調したため達成。
実績からR05年度の 事業の方向性	引き続き、連携によるスケールメリットを活かしたイベント等の共同開催、情報発信を行う。また、よりターゲットを明確にしたPRを推進。

令和４年度 事業評価書

会計区分	01	一般会計					事業主体	02100000	産業振興部 商工観光課	
大事業	D1	6つのまちづくり宣言	産業振興	款項目	06	商工費	01	商工費	04	観光費
		目指す姿	活力と"豊かさ"あふれるまち！	K P I	1人当たりの市内総生産額 産業・観光振興に積極的に取り組んでいると感じる人の割合				目標値	4,100千円 50.0%
中事業	01	主要な取り組み	変わる、はじまる、みのかもツーリズム							
小事業	04	中山道観光推進事業		目標年度	令和6年度					



イン プ ット	事業実施の 背景にある課題	中山道太田宿は、旧中山道の宿場町として美濃加茂市を代表する観光スポットであると同時に、おん祭の会場や市の観光の入口としての役割を担っている。そのため、市の魅力的な観光資源として活用する必要がある。				
	事業目的	(1) 対象 【太田宿中山道会館運営】中山道太田宿を訪れる観光客・地域住民 【中山道観光資源整備】中山道太田宿を訪れる観光客 【中山道太田宿建造物修景補助金】中山道における建造物所有者又はその賃借人 (2) 目的 【太田宿中山道会館運営】中山道太田宿を訪れる観光客に対する旅の拠点提供と地域住民のコミュニティ促進 【中山道観光資源整備】宿場観光の魅力増進による観光誘客 【中山道太田宿建造物修景補助金】街並み保存及び景観形成による観光満足度の促進				
	事業概要	・指定管理による太田宿中山道会館の運営 ・太田宿中山道会館の維持補修等整備 ・旧本陣庭園の整備及び維持管理 ・中山道建造物の修景に関する事業 ・中山道関連団体への参加による宿場町の連携推進				
	事業費（千円）	R02	R03	R04	R05	R06
	予算額 決算額	30,422 20,307	23,619 17,876	22,546 22,546	27,890	
年間の事業に要する時間 (正職員/正職員以外)		600 / 0				



アウト プット	活動指標（単位）		R02	R03	R04	R05	R06
	中山道会館イベント開催数	目標値	4	4	4	4	4
		実績値	0	0	4		



アウト カム	K P I（単位）		R02	R03	R04	R05	R06
	中山道会館来館者数	目標値	50000	60000	60000	60000	60000
		実績値	53933	63182	63503		

実
績



評
価
分
析

実績	中山道祭り、盆踊り大会、太田宿マルシェ、文化講演会、承久の乱バスツアーを開催。
効果	中山道の歴史を発信し美濃加茂市の観光のアイコンとしてPRに寄与する。

活動指標分析 目標値の達成 ・未達成要因	コロナ禍での行動制限が解除されイベントを開催できたことから達成。
K P I 分析 目標値の達成 ・未達成要因	コロナ禍での行動制限が解除されコロナ前の水準までには復調していなものの目標は達成。
実績からR05年度の事業の方向性	令和5年度末で中山道会館の指定管理期間が終了することに伴い次期、指定管理者の選定が必要となっている。会館の運営のみでなく今後の中山道のあり方も含めた視点で管理者の選定を行う。 修景補助の新たな視点での補助対象の見直しを行う。

令和４年度 事業評価書

会計区分	01	一般会計					事業主体	02100000	産業振興部 商工観光課		
大事業	D1	6つのまちづくり宣言	産業振興	款項目	06	商工費	01	商工費	04	観光費	
		目指す姿	活力と"豊かさ"あふれるまち！	K P I	1人当たりの市内総生産額 産業・観光振興に積極的に取り組んでいると感じる人の割合				目標値	4,100千円 50.0%	
中事業	01	主要な取り組み	変わる、はじまる、みのかもツーリズム								
小事業	05	観光施設整備事業		目標年度	令和6年度						

イン プ ット	事業実施の 背景にある課題	観光施設の整備は観光客の受け入れと利便性の向上のために不可欠である。観光客を迎え入れる環境整備を怠ると、観光客は快適に旅行を楽しむことが出来ず、資源を十分に体験することが出来ない。				
	事業目的	(1) 対象 【観光案内所の運営】観光客 【観光施設整備】観光客 (2) 目的 【観光案内所の運営】観光客へのホスピタリティ充実と情報提供による観光客数増加 【観光施設整備】観光案内看板等資材の維持補修、改善による観光客数増加				
	事業概要	・観光案内所や吉田家住宅など観光施設の管理運営 ・観光案内看板等の更新、修繕等維持管理				
	事業費（千円）	R02	R03	R04	R05	R06
	予算額 決算額	5,205 4,636	5,080 4,473	5,216 5,216	5,217	
年間の事業に要する時間 (正職員/正職員以外)		150 / 50				

アウト プ ット	活動指標（単位）		R02	R03	R04	R05	R06
	観光施設のパンフレット補充回数 (回)	目標値			12	12	12
		実績値			12		

アウト カ ム	K P I（単位）		R02	R03	R04	R05	R06
	観光案内所利用者数	目標値	4800	4900	3000	3500	4000
		実績値	2852	3078	4541		



実 績	実 績	観光案内所の運営 小松屋管理
	効 果	美濃加茂市の観光情報を提供することで、市内のことを幅広く知ってもらうことができた。



評 価 分 析	活動指標分析 目標値の達成 ・未達成要因	各種観光施設へのパンフレットの消費状況を確認し適宜補充、HP、SNSでの情報発信を実施できたため達成。
	K P I 分析 目標値の達成 ・未達成要因	コロナ禍の影響で減少していたが、復調したため達成（コロナ禍前までの回復は達成できず）。
	実績からR05年度の 事業の方向性	観光施設の適正な管理 インバウンド入込を確保するため観光案内所を「外国人観光案内所」としてJNTOのカテゴリー認定容認を得る（カテゴリー登録をすることで外国人向け旅行者情報に外国人観光客対応ができることが周知される）

令和４年度 事業評価書

会計区分	01	一般会計					事業主体	02100000	産業振興部 商工観光課		
大事業	D1	6つのまちづくり宣言	産業振興	款項目	06	商工費	01	商工費	04	観光費	
		目指す姿	活力と「豊かさ」あふれるまち！	K P I	1人当たりの市内総生産額 産業・観光振興に積極的に取り組んでいると感じる人の割合				目標値	4,100千円 50.0%	
中事業	01	主要な取り組み	変わる、はじまる、みのかもツーリズム								
小事業	06	インバウンド推進事業		目標年度	令和6年度						

イン プ ット	事業実施の 背景にある課題	圏域を代表するようなキラーコンテンツがない中でインバウンドを推進するには、既存の観光資源の魅力を再構築し新たな切り口（市内外国人人材の活用）や誘客コンテンツとなりうる資源（中部国際医療センター）の有効活用する必要がある。				
	事業目的	（１）対象 【インバウンド誘客コンテンツ】外国人観光客・市内観光事業者 【インバウンド環境整備促進】外国人観光客 【海外セールスコール実施】海外の旅行社 （２）目的 【インバウンド誘客コンテンツ】外国人旅行者の市内滞在延伸及びインバウンド観光消費による地域経済の活性化 【インバウンド環境整備促進】外国人旅行者の満足度向上とそれに伴う好感度情報拡散によるインバウンド増加と観光消費拡充 【海外セールスコール実施】誘客促進協議会活動によるスケールメリットを活かした外国人旅行者誘致によるインバウンド増加				
	事業概要	・外国人旅行者向け体験プログラムの販売支援 ・電動アシスト自転車や多言語翻訳機の活用による旅行環境快適化 ・国内外向け地域観光情報ポータルサイトの運用促進 ・観光事業への外国人市民参加促進による共生の推進 ・観光協会ホームページの多言語化による情報発信強化 ・東海地区外国人観光客誘致促進協議会による海外セールスコール参加				
	事業費（千円）	R02	R03	R04	R05	R06
	予算額	21,989	26,904	9,842	785	
	決算額	21,889	22,969	9,842		
年間の事業に要する時間 （正職員/正職員以外）		100 / 50				

アウト プット	活動指標（単位）		R02	R03	R04	R05	R06
	インバウンド用観光ツール造成数	目標値	10	5	5	5	5
		実績値	17	1	2		

アウト カム	K P I（単位）		R02	R03	R04	R05	R06
	外国人宿泊者数（見込）	目標値	50	1000	500	700	1000
		実績値	300	122	282		



実 績	実績	メディカルツーリズム事業者向けツアー（11月18～20日） モニタリングツアー開催
	効果	コロナの影響で今年度は少なかったが、外国人観光客による市内における観光消費により市内に経済効果を与えた。



評 価 分 析	活動指標分析 目標値の達成 ・未達成要因	外国人の訪日がコロナ前まで復活に至らず未達成となった
	K P I 分析 目標値の達成 ・未達成要因	外国人の訪日がコロナ前まで復活に至らず未達成となった。
	実績からR05年度の 事業の方向性	外国人向け観光サインの設置（特に駅周辺）による利便性向上。 J N T O外国人観光案内所カテゴリー登録による外国人向け情報周知。 大きな取組みとしては整備が完了しているため、ソフト部分の取組みを実施していく。

令和４年度 事業評価書

会計区分	01	一般会計					事業主体	02100000	産業振興部 商工観光課		
大事業	D1	6つのまちづくり宣言	産業振興	款項目	06	商工費	01	商工費	02	商工振興費	
		目指す姿	活力と"豊かさ"あふれるまち！	K P I	1人当たりの市内総生産額 産業・観光振興に積極的に取り組んでいると感じる人の割合				目標値	4,100千円 50.0%	
中事業	02	主要な取り組み	「働く」から「働きたい」場所へ								
小事業	01	企業工業振興事業		目標年度	令和6年度						

イン プ ット	事業実施の 背景にある課題	企業誘致が行われない場合には地域の経済成長が鈍化し、雇用機会の不足や経済的な停滞が生じる可能性がある。 市内産業の活性化と雇用の確保を図り、地域経済の活性化することが求められている。				
	事業目的	(1) 対象(誰、何を対象にしていますか) 企業誘致等により市内に工場を新設・増設・移設する企業 (2) 目的(事業を行う事で、解決すべき課題がどのように改善されるのか) ・事業所設置奨励金や雇用促進奨励金等の交付。 ・サテライトオフィスの運営促進。 ・多種多様な企業を誘致することで、産業の活性化と雇用の確保を図り、地域経済圏を形成を図る。				
	事業概要	市内に工場等を新設・増設・移設する事業者に対し、固定資産税相当額の奨励金を交付し、市内企業の設備投資の促進及び雇用の確保を図る。				
	事業費(千円)	R02	R03	R04	R05	R06
	予算額 決算額	259,727 240,847	239,559 182,245	239,570 217,784	257,217	
年間の事業に要する時間 (正職員/正職員以外)		4,030 / 0				

アウト プット	活動指標(単位)		R02	R03	R04	R05	R06
	指定企業における雇用促進奨励金の交付件数	目標値	7	10	11	12	13
		実績値	10	10	9		

アウト カム	K P I (単位)		R02	R03	R04	R05	R06
	指定企業における雇用促進奨励金の対象者数(常時雇用市内従業員の数)	目標値	65	135	140	145	150
		実績値	137	133	91		



実 績	実績	・事業所設置奨励金 19社 ・雇用促進奨励金 9社 ・工業用水使用奨励金 2社
	効果	企業誘致等により市内に工場・事業所を新設・増設してもらうことで、新規雇用が創出され地域経済が活性化される。各種奨励金を交付したことで企業誘致に繋がっている。



評 価 分 析	活動指標分析 目標値の達成 ・未達成要因	令和4年度は雇用促進奨励金の交付件数は9件にとどまった。市外に本社や事業所がある企業の場合、交付対象とならなくなる場合があるため、減少したと思われる。
	K P I 分析 目標値の達成 ・未達成要因	雇用促進奨励金の対象者数は大きく減ってしまい目標値を達成することが出来なかった。コロナ禍の影響で対象となる従業員が大きく減少した事業所があったことが要因として考えられる。
	実績からR05年度の事業の方向性	引き続き新たな事業所等の新設についての問い合わせがあった際は、市の制度を説明し企業誘致を進める。

令和４年度 事業評価書

会計区分	01	一般会計					事業主体	02100000	産業振興部 商工観光課		
大事業	D1	6つのまちづくり宣言	産業振興	款項目	06	商工費	01	商工費	02	商工振興費	
		目指す姿	活力と”豊かさ”あふれるまち！	K P I	1人当たりの市内総生産額 産業・観光振興に積極的に取り組んでいると感じる人の割合				目標値	4,100千円 50.0%	
中事業	02	主要な取り組み	「働く」から「働きたい」場所へ								
小事業	02	中小企業支援事業		目標年度	令和6年度						



イン プ ット	事業実施の 背景にある課題	中小企業は地域経済の成長に重要な役割を果たしている。 しかし、中小企業は大企業と比較して資本金が限られており、資金繰りに苦慮している現状がある。				
	事業目的	(1) 対象(誰、何を対象にしていますか) 中小企業者 (2) 目的(事業を行う事で、解決すべき課題がどのように改善されるのか) 各種補助金や融資制度により、中小企業の経営の安定化と市内産業の活性化を図る。				
	事業概要	・中小企業が融資を受ける際に必要な保証料や利子に補助金を交付し、企業の円滑な資金調達と安定した事業継続及び設備投資の促進を図る。 ・市内事業者に依頼して行う住宅や事業所のリフォーム工事に補助金を交付し、地域の定住促進及び市外事業者への資金流出の縮小を図る。				
	事業費(千円)	R02	R03	R04	R05	R06
	予算額 決算額	352,646 180,306	244,221 185,952	239,338 176,291	193,166	
	年間の事業に要する時間 (正職員/正職員以外)	6,045 / 897				



アウト プ ット	活動指標(単位)		R02	R03	R04	R05	R06
	小規模企業者事業補助金申請件数	目標値	60	60	60	30	30
		実績値	41	60	35		



アウト カ ム	K P I (単位)		R02	R03	R04	R05	R06
	商工会議所会員件数	目標値			1320	1325	1330
		実績値			1346		



実 績	実 績	・小口融資預託金(新規貸付 7件) ・中小企業季節短期資金預託金(新規貸付 2件) ・中小企業退職金共済掛金補助金 120件・73事業所 ・小口融資利子補助金 8件 ・小口融資信用保証料補助金 6件 ・事業活性化支援利子補助金 31件 ・住宅リフォーム助成金 122件 ・小規模企業者事業所等整備助成金 35件
	効 果	各種補助金や融資制度により中小企業の円滑な資金調達と事業継続に繋がっている。



評 価 分 析	活動指標分析 目標値の達成 ・未達成要因	小規模企業者事業補助金申請件数は大きく減少し目標値を達成することが出来なかった。令和3年度は、制度利用後5年経過すると再度補助金申請ができたとして最初の年だったため申請件数が多かったが、令和4年度は令和2年度以前と同等の平均的な申請件数となったと考えられる。
	K P I 分析 目標値の達成 ・未達成要因	商工会議所会員数は、昨年度から大きく変わることはなかったが目標値を達成した。各種支援により中小企業の事業が継続出来ていると考えられる。
	実績からR05年度の 事業の方向性	R05年度も引き続き小規模企業者事業補助金等を周知し中小企業が制度を利用できるようにする。

令和４年度 事業評価書

会計区分	01	一般会計					事業主体	02100000	産業振興部 商工観光課		
大事業	D1	6つのまちづくり宣言	産業振興	款項目	06	商工費	01	商工費	01	商工総務費	
		目指す姿	活力と"豊かさ"あふれるまち！	K P I	1人当たりの市内総生産額 産業・観光振興に積極的に取り組んでいると感じる人の割合				目標値	4,100千円 50.0%	
中事業	02	主要な取り組み	「働く」から「働きたい」場所へ								
小事業	03	勤労者労働者支援事業		目標年度	令和6年度						

イン プ ット	事業実施の 背景にある課題	都市部には若者にとっては魅力的な職場やキャリアの機会があり人口集中が進んでいる。地方の企業は規模や業種が限られるため、地元企業へ就職する若者は減少している。若者の都市部への流出は地方の少子高齢化、地方経済の衰退に繋がる恐れがある。				
	事業目的	(1) 対象(誰、何を対象にしていますか) 中小企業、求職者、学生、勤労者及び労働者 (2) 目的(事業を行う事で、解決すべき課題がどのように改善されるのか) ・セミナーや企業説明会の開催及び金融機関と連携した融資制度実施。 ・地域企業と若者のマッチング。 ・市民の働く環境と安定した生活基盤を整備を図る。				
	事業概要	・中小企業を対象とした各種セミナー等を開催し、市内企業の採用力等の強化を図る。 ・地域の若者と企業のマッチング機会を創出し、労働力減少社会における地域の雇用確保を支援する。 ・勤労者生活資金融資事業により、市内勤労者の生活の安定と福祉向上を図る。				
	事業費(千円)	R02	R03	R04	R05	R06
	予算額 決算額	3,306 3,000	3,300 3,300	3,300 3,300	3,300 3,300	
	年間の事業に要する時間 (正職員/正職員以外)	1,007 / 0				

アウト プ ット	活動指標(単位)	R02	R03	R04	R05	R06
	ジョブフェア等地域雇用促進機会の提供	目標値	2	2	2	2
		実績値	2	3	3	

アウト カ ム	K P I (単位)	R02	R03	R04	R05	R06
	新規学卒(高校)求職者の就職率	目標値	100	100	100	100
		実績値	100	100	100	



実 績	実 績	みのかもジョブフェア開催 3回
	効 果	ジョブフェアを3回開催したことで地元企業と若者等をマッチングするなどして、市内勤労者の確保につながった。



評 価 分 析	活動指標分析 目標値の達成 ・未達成要因	シティホテル美濃加茂にてみのかもジョブフェアを3度開催したため、目標値を達成した。
	K P I 分析 目標値の達成 ・未達成要因	少子高齢化に伴う就労人口の減少により求職者の就職率は高いため、目標値を達成できていると考えられる。
	実績からR05年度の事業の方向性	引き続きR05年度もジョブフェアを開催する方向で進める。

令和４年度 事業評価書

会計区分	01	一般会計					事業主体	02100000	産業振興部 商工観光課		
大事業	D1	6つのまちづくり宣言	産業振興	款項目	06	商工費	01	商工費	01	商工総務費	
		目指す姿	活力と"豊かさ"あふれるまち！	K P I	1人当たりの市内総生産額 産業・観光振興に積極的に取り組んでいると感じる人の割合				目標値	4,100千円 50.0%	
中事業	02	主要な取り組み	「働く」から「働きたい」場所へ								
小事業	04	姫Biz戦略事業		目標年度	令和6年度						

イン プ ット	事業実施の 背景にある課題	起業しようとする人に対する総合支援の場がない。 小規模事業者に対する売上向上、資金調達等の総合的な支援の必要性。 中山道界隈の賑わいを創出する必要性。				
	事業目的	(1)対象 【起業等相談窓口運営】市民・起業希望者・事業者 【起業支援補助金】中山道における起業希望者・空き家所有者 (2)目的 【起業等相談窓口運営】 女性、若年層、シニアなど幅広い年代からの多様な起業ニーズへの対応による起業者の増加 経営支援や起業に関するセミナー等の開催による事業の円滑化促進 【起業支援補助金】 中山道にエリアを限定した集中的な起業促進及び空き家の解消				
	事業概要	・起業等相談窓口「姫Biz」の運営 ・平成姫街道事業起業支援補助金の交付				
	事業費(千円)	R02	R03	R04	R05	R06
	予算額	9,998	13,626	12,462	13,241	
	決算額	9,202	10,180	11,855		
	年間の事業に要する時間 (正職員/正職員以外)	200 / 0				

アウト プット	活動指標(単位)		R02	R03	R04	R05	R06
	姫Biz相談延べ件数	目標値	400	400	500	500	600
		実績値	542	456	618		

アウト カム	K P I (単位)		R02	R03	R04	R05	R06
	姫Bizによる起業件数	目標値	8	8	5	5	5
		実績値	11	16	26		



実 績	実績	姫Biz相談件数 618件 平成姫街道事業起業支援補助金 4件(継続分2件) セカンドライフ起業セミナー開催 参加者32名 太田マルシェ開催 年9回 起業家交流会として「姫Biz Cafe」開催 年5回 会員数676人
	効果	平成25年の事業開始以来110を超える起業を実現している。中山道太田宿においては多数の新規事業者が進出しており、当該事業による成果となっている。



評 価 分 析	活動指標分析 目標値の達成 ・未達成要因	相談件数618件は目標を達成。新型コロナウイルスの影響から相談件数が増加している。女性58% 年代別では、30～50代で約77%を占める。 会員数も168名増加の累計676名であり、支援の継続的なニーズを裏付けている。
	K P I 分析 目標値の達成 ・未達成要因	継続的な支援により、起業家をサポートすることで起業を推進することができた。店舗や事業所を構えない事業者に対しても、コワーキングスペース「こやーね」を紹介するなど起業をサポートできた。 新型コロナウイルスの影響が続く中で、起業の準備を進めていた方たちが、徐々に規制緩和が見え始めたため、令和4年度に起業する人の件数が前年の1.6倍(26件)に増加した。
	実績からR05年度の事業の方向性	継続的な相談支援を行うとともに、中山道地域における起業を推進する。潜在的に起業を考えている人の掘り起こしのため、「ちょっとやってみよう」という思いを持った小規模な事業に対する助成もスタートさせ、起業家育成を実施していく。